



長野県教育委員会では、病気やケガで長くお休みになるお子様の

笑顔の復学をめざして

病院やご自宅に先生が訪問して学習支援をします…

県下の公立学校に通う小中学生で、およそ1か月以上の入院、自宅療養が必要になったら

～長期入院児童生徒訪問支援事業をご活用ください～

Q どのくらい教えてもらえるの？

- 1日1時間～2時間くらいです。
(もちろんお子様の体調に合わせて)
- 1週間に3日ほど(例えば、月・水・金)
通院など家庭の事情を考えながら決めます。
- 少しずつ通学できるようになっても、様子を見ながら柔軟に対応します。

Q 訪問の先生はどんな人？

- 教職経験者で、訪問支援員の登録を長野県教育委員会にしている人です。
- 北信、東信、中信、南信に分かれ、
255人(R5年4月現在)登録されています。

♥ お子様の気持ちを第一に考え、お子様の状況に合わせて支援員を決めることができます。

♥ 予定した日に体調が悪かったら、お休みにします。

《この事業の特色》

- ★ 訪問の時間は授業時間にカウントされ、出席扱いになります。
- ★ 訪問の先生は担任や学校の先生と連絡を取り合い、学習進捗も含め、クラスとのつながりを大切にします。
- ★ 復学についての保護者の心配をお聞きし、支援の方法や問題解決について学校や担任の先生に提案・助言します。

《お問い合わせ先》

- 在籍する小・中・義務教育学校
- 最寄りの教育事務所
- 長野県教育委員会義務教育課

026-235-7426

(お気軽にお問い合わせください。連絡をお待ちしています)

- * 院内学級に関しては、こども病院・院内学級コーディネーター(0263-73-5417)、信大病院・院内学級コーディネーター(0263-37-3177)等、院内学級設置病院にお問い合わせください。

- * ウェブサイト(web)から
「長野県 笑顔の復学」で検索
「長期入院児童生徒訪問事業」へ

令和4年度に利用された皆様の声 (県内の公立小中学校の児童・生徒36名が利用しました)

お子様の声

- 先生が親しみやすくコミュニケーションがとれ、楽しく行うことができました。
- 分りやすく授業を進めてくれて、一緒に勉強できました。
- 苦手なところも質問しやすかったです。

保護者の皆様

- 入院中でも、本人の体調に合わせて学習をしてくれたのでありがたかったです。
- 学校に行けない合間も出席扱いになることがありがたいです。
- 子どもの心のケアもしていただき、登校できるようになりました。

担任(原籍校)の先生

- 事前に担当の先生と生徒について情報共有する機会を持つことができ、生徒の状態に合わせて学習の機会をつくってもらって、生徒の勉強したい気持ちに伝えてもらいありがたかったです。
- 入院中は週2回程度登校の生徒でしたが、定期的に情報をお聞きできたことで、生徒理解につながりました。
- 生徒に受容的な関わりをしていたいただいていたことも有り難かったです。